

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	日本文化論
科目基礎情報						
科目番号	0012		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	授業時に指示する。(随時プリントも配布する予定)					
担当教員	加藤 達彦					
到達目標						
1.様々な文献や資料を調査し、文章を理解することができる(読む力)。 2.取材対象にインタビューを行い、記録することができる(聴く力)。 3.自分の思いや考えを表現することができる(書く力)。 4.自分の思いや考えを相手に伝えることができる(話す力)。 5.グループ内で協力し、議論することができる(考える力)。 6.日本の伝統的な文化や技術について触れ、説明することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	人の言葉を正確に聴き取り、かつ真意を推し量り、整理することができる。		人の言葉を正確に聴き取り、整理することができる。		人の言葉を正確に聴き取り、整理することができない。	
評価項目2	グループの中で自分の役割を見だし、積極的に協力して課題に取り組むことができる。		グループで協力して課題に取り組むことができる。		グループで協力して課題に取り組むことができない。	
評価項目3	日本文化の伝統や職人技術の奥深さを感じるとともに、その本質を正確に説明できる。		日本文化の伝統や職人技術について正確に説明できる。		日本文化の伝統や職人技術について説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	日本文化論は、国語科で身につける「聴く力」「読む力」「話す力」「書く力」「考える力」を総合して、日本の伝統文化や職人技術に触れることを目的とする。また、伝統文化や職人技術を学ぶことで、豊かな人間性を養い、教養を身につけることを目標とする。					
授業の進め方・方法	①授業は講義形式と演習形式からなる。 ②講義では、取材のための事前準備やインタビューの方法について学ぶ。 ③演習では、取材記事のまとめ方についてグループを組み、実践形式で学ぶ。					
注意点	①グループワークが中心となるので、周囲とのコミュニケーションを積極的に図るよう心がけてほしい。 ②短期集中型の授業であるので、基本的に欠課は認めない。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の進め方、提出物、評価方法に関する諸注意を理解する。	
		2週	①講義 取材に関わる方法と解説		取材とは何かについて学ぶ。	
		3週	②講義 取材に関わる方法と解説		取材の技術(話しを聞く技術)を学ぶ。	
		4週	③講義 取材に関わる方法と解説		取材の方法(質問の方法)を学ぶ。	
		5週	④講義 取材に関わる方法と解説		取材報告の書き方について学ぶ。	
		6週	①演習 取材に関わるグループ討議		効果的なインタビューの種類やその方法を学ぶ。	
		7週	②演習 取材に関わるグループ討議		ペアを組みインタビューの練習を行い、インタビューに慣れる。	
		8週	③演習 取材に関わるグループ討議		テーマを決めてグループに分かれ、相互にインタビューの練習を行い、習熟に努める。	
	2ndQ	9週	④演習 取材に関わるグループ討議		インタビューをする際に気づいたことを話し合い、客観的に捉える視点を学ぶ。	
		10週	⑤演習 取材に関わるグループ討議		外部講師が就いている職業に関する文献を読み、インタビューの質問を考える。	
		11週	①演習 外部講師による講義・講演と演習		外部講師による講義や講演、演習を行い、仕事の魅力を学ぶ。	
		12週	②演習 外部講師による講義・講演と演習		外部講師にインタビューを行い、仕事の魅力を引き出す。	
		13週	①演習 取材のまとめ		集めたインタビュー記事をグループで協力して整理する。	
		14週	②演習 取材のまとめ		グループ発表のための準備を協力して行う。	
		15週	①演習 グループ発表		インタビュー成果を報告し、他グループの良いところを学ぶ。	
		16週	②演習 グループ発表		インタビュー成果を報告し、自らのインタビュー記事の改善点を見つける。	
後期	3rdQ	1週	③演習 グループ毎の校外取材		取材先に関する文献を集める。	
		2週	④演習 グループ毎の校外取材		取材先に関する文献を読み、インタビューの質問を考える。	
		3週	⑤演習 グループ毎の校外取材		取材先の特徴にあった取材方法を選び、取材時に何が必要かを考える。	
		4週	⑥演習 グループ毎の校外取材		取材先への訪問日時や手段について話し合う。	
		5週	⑦演習 グループ毎の校外取材		取材先に行き、仕事の魅力を引き出す。	
		6週	⑧演習 グループ毎の校外取材		取材先に行き、成果報告のための素材を集める。	

		7週	①取材のまとめ	取材先で得た情報やインタビューの内容を整理する。
		8週	②取材のまとめ	取材先で得た情報やインタビューの中から、成果報告に利用するものを選択する。
	4thQ	9週	③取材のまとめ	取材報告をするための統一テーマを協力して決定する。
		10週	④取材のまとめ	取材報告のためのグループ発表の準備を行い、役割分担を決める。
		11週	⑤取材のまとめ	グループ発表におけるより良い発表の準備の仕方を学ぶ。
		12週	①グループ発表	グループ発表を行い、取材報告の成果を正確に伝える。
		13週	②グループ発表	グループ発表を聞き、他グループの活動を評価し合う。
		14週	①取材報告書の作成	グループで協力して、取材報告書を作成する。
		15週	②取材報告書の提出	グループで協力して作成した、取材報告書を提出する。
		16週	年間の授業の総括	一年間の学習内容を振り返る。

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	5 0	0	0	0	5 0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0